

WAからのお知らせ



動物との交流 in KSC

〈動物たちのおつき合い考える〉をテーマに、10月25日カレッジホールで「動物との交流フェア in KSC」が開催されました。5人の専門家によるリレートーク方式で、身近な犬や猫の問題から、ペットの法律のお話など興味溢れる内容です。ホールでは、10月21日～31日の間、動物たちの写真を展示。詳細は、65号にて紹介予定です。

須磨パティオでお買い物介助

OMこうべ須磨パティオ（名谷）から、車椅子やバギー利用者を対象にした「お買いものサポーター」の協力要請を受け、グループ〈わ〉で実施することになりました。既に、16人のサポーターが決定していますが、後4～5人必要です。活動時間は、平日11:00～17:00。月2回程度で、ショッピングの付き添い、店内の案内、米や飲料物の積み下ろしなど。交通費と謝金あり。10月下旬に実地研修を行い、実施は11月からの予定です。問い合わせは、グループ〈わ〉芦田まで。（078-743-8101）

●こうべUD大学 第7回講座「震災とUD」

12月21日（土）13:30～15:30。研修館ホールで。福島市からゲストを招き、震災と仮設住宅のテーマで講演会を開催します。先着100名。入場無料。問い合わせは、市民福祉振興協会経営企画課（743-8193）まで。

●パソコン何でもお好み塾

長田区の地域人材センターで、毎週金曜日の9:30～11:30。受講料は1時間500円、個別学習を行っています。希望者はグループ〈わ〉まで。チラシも置いています。（電話078-743-8101・FAX078-743-3830）

●一ノ谷プラザが臨時休館

11月17日（日）に行われる神戸マラソンで、一ノ谷プラザは10キロコースのゴールになり、控室に使用されるため、前日の午後と当日は全面休館となります。問い合わせは、一ノ谷プラザ（731-8353）へ。

●訂正 63号6面「25年度新役員」の中で、灘区会長は木下完治・10面「皆で声援」の中にある西区にある青陽東養護は、灘区の誤りでした。お詫びして訂正します。

●65号（1月号）の発行は、2014年1月中旬です。

区会活動に参加を

しんざわ

〈わ〉に入会するとき、部会（サークル）のことは頭に入れている人が多いが、区会に至っては、「それは何ですか？」とよく聞かれる。そんな時は、カレッジの地域交流会の話をする。同じ地域に住んでいる者同士が親睦を深め、地域に根ざしたボランティア活動をする…それが〈わ〉の区会活動である。

長田区会では、軽度障害児の付き添い散歩と老人施設の喫茶手伝いなどを行っている。付き添い散歩は、ボランティアが園児と手をつないで、しゃべりながら歩く。初対面なので園児が何でもしゃべってくれるよう心がける。やがて打ち解けて、ニコニコと話してくれようになる。これで散歩の値打ちは充分である。

喫茶手伝いは、お年寄りを喫茶会場へ車椅子で誘導し、コーヒーとケーキを運ぶ。そうすると「ありがとう」と、本当に嬉しそうな笑顔をされる。ずっと続けていると、顔を憶えてくれ、握手もしてくれる。散歩も喫茶も、実に楽しい。皆さん、区会活動に参加しましょう。

（藤田忠之 福13・長田区会）

編集後記



★「開催か中止か」20周年記念行事の前日は、台風24号の接近で大揺れ。広報も、2段構えで誌面構成を検討するなど、「てんやわんや」の1日でした。結果は無事開催、でも参加者に影響が…。不測の事態は避けられませんが、どう対応するかが大切だと実感しました。（井口久美子）

★「やあ、生きていたんやね」。大震災当時、カレッジ生はこんな挨拶を交わす日々だったそうです。震災シンポの資料を集める過程で、1・2期生十数人から貴重な体験談を伺い、「ぎゃらりーわ」特別号に掲載しました。ボランティアに明け暮れた先輩の思いを汲み取って頂ければ…。（南形徹）

★広報担当になって半年になろうとしています。記事作成もさることながら、寄稿された原稿を編集することは非常に難しいと思っています。限られたスペースに伝えるべき意義を薄めずに短縮しなければならぬからです。自分の力不足と寄稿者に対し、済まない気持ちで一杯です。（北村洋）

〈わ〉のメルアド＝わ本部 group_wa@wa-net.jp ぎゃらりーわ wa_gallery@wa-net.jp